

広報

# ふだい

2012  
3  
No.598

REOPENING4・1 三陸鉄道北リアス線  
**久慈⇄田野畑**  
4/1(日) 運行再開イベント!

**普代駅**  
**駅-1グルメ&普代うまいもの市**

10:00 運行再開宣言&ふだい荒磯太鼓  
～駅-1&普代うまいもの市スタート～

10:20 木彫りの大漁漁師猫駅長贈呈

10:30 ガンライザーショー

11:20 さんてつクイズ～ゲッドさんとつグズ～

11:40 駅-1グルメ発表会

12:30 清心コンサート

13:20 龍島神楽&はまスポキッズチアリーダー

14:25 もちまき

15:00 終了

マイレールさんてつ  
4月1日復活です!

三陸鉄道(本社宮古市、望月正彦社長)は3月10、11の両日、震災で線路が流失するなどし不通となっている北リアス線陸中野田駅-田野畑駅間の4月1日運転再開に向け、レールの状態などを確かめる試運転をしました。普代駅に1年間停車していた車両を使用。11日には普代駅(写真)や白井海岸駅、堀内駅などでは、住民らが手を振り運転再開を待ち望んでいました。

主な内容

東日本大震災一周年普代村追悼式	2～3
普代フェア	4～5
矢巾町と友好交流協定を調印、山田さん2年連続金賞、密漁監視船「ことぶき」が完成ほか村の話題	6～9
声・お便り、イラスト展、くらしの情報	10～13





あれから1年。さまざまな思いが巡った  
東日本大震災一周年普代村追悼式

# 200人が黙とう、献花

村民7人が野田村で犠牲になり、いまだ1人が行方不明となっている大津波から1年を迎えた3月11日、東日本大震災一周年普代村追悼式が、自然休養村管理センターで行われました。式には遺族のほか、榎屋伸夫村長、大上浩史村議会議長、警察、消防関係者、一般参列者約200人が出席。津波の犠牲となった方々に黙とうをし、献花を捧げました。

## サイレンとともに 祈りに包まれた日

午後2時46分、情報連絡無線からサイレンが鳴ると、会場では全員が目を閉じ黙とう。式辞で榎屋村長は「犠牲者の御霊がとこしえに安らかならんことを、また、在天の光として未来に向かって力強く歩む私どもを見守りくださるよう念じつつ、尊い犠牲を片時も忘れることなく、震災復興に村民の皆さまと一丸となって最大最善を尽くすことをお誓い申し上げます」と述べました。

## さまざまな思いで 胸に刻む3月11日

小雪が舞う中、村内では多くの人が自宅や自宅前などでサイレンとともに手を合わせ、3月11日という日を胸に刻んでいました。「家で手を合わせて拝んだら、なんとなく涙が出てきました」と話す人。「一年：早いね：」そう言ってお墓参りをした人、「普代水門のおかげで本当に助かりました」と感謝した人、そのほか工事現場などさまざまな場所でも多くの人が思いを巡らせていました。



地震発生時の午後2時46分。サイレンとともに黙とうする多くの参列者



多くの参列者が管理センターに集まり遺族の言葉をかみしめながら、深い悲しみや悔しさ無念さを感じ、その思いを重ねていました（遺族代表のこぼれ）

## 遺族代表の言葉



内野沢めぐみさん  
(40・上区)

## 一步一步前に進んでいく

本日、東日本大震災一周年普代村追悼式が開催され、普代村長様をはじめ、多数のご参列を賜わり、大変有難うございました。大津波で尊い命を亡くした方々も天国からこの追悼式の様子を見て、ご参列なされた皆さまに感謝していることと思っております。

忘れもしない去年の3月11日、あれからもう1年がたちました。最愛の家族や兄弟の死は、遺族にとりまして大きな悲しみであります。ましてや昨年の大津波による突然の別れ。今でも信じられないという気持ちと、現実を受け止めなければならない気持ちとが、日々私の中に巡っております。とは申しまして、いつまでも悲しんでばかりはいられません。事実を受け入れ、少しずつですが、一步一步前に進んでいかなければならないと思っております。それを、兄と娘も望んでいると思います。どうぞ今後とも故人と同様に、残された私たち遺族に対して変わらぬ御交誼と激励を賜りますよう、ぜひお願い申し上げます。

本日は、ご多忙中のところ私たち遺族のために追悼式を執り行っていただきました関係者の皆さまをはじめ、ご参列をいただきました皆さまに心からお礼申し上げ、遺族代表のあいさつといたします。



犠牲者になられた方々の冥福を祈り手を合わせる参列者

県総合防災室（9日）によると、県内の死者は4671人、行方不明者は1249人で犠牲者は5920人に上ります。また4万2515人が仮設住宅などで不便な暮らしを強いられています。ついこの前の3月14日午後6時9分には三陸沖で地震が起き、村で震度4を観測。津波注意報が発令され98世帯、245人に被難勧告が出されました。沢地区と太田名部地区で32人が避難。あのとこの「いやな予感」を感じた人も多いのではないのでしょうか。大小異常なほど地震が起こっています。備えを万全にしましょう。





壹乃膳

☆盛岡「佐々恵農園」のサラダ雑穀のヴィネグレット  
☆普代産磯ツブ貝と姫神山麓の原木シイタケブルゴーニュ風  
☆三陸産「つぶより牡蠣」のすき昆布焼き  
☆普代産タコをタブナードソースで（オリブとアンチョビのソース）



貳乃膳

☆花巻産白金豚（ブラチナポーク）のロースト2点盛り（シンプルなローストと昆布漬けたロースト）普代産大豆の煮込みを添えて  
☆いわて5大麺「南部生パスタ」普代産「鱈」のトルテッリその白子のクリームソースで



参乃膳

☆普代寿司 普代産「毛ガニ」のドラゴンロール  
☆普代村の魚介エキスが詰まった「普代ポタージュ」



デザート

☆昆布アイス すき昆布のチュイル添え

普代フェア終了後の午後10時からは、伊東代表(48)やスタッフ、榎屋伸夫村長、嵯峨政嘉観光協会会長、漁業者、商工業者ら約30人が同会場で交流会を行いました。

### 生産者と交流深める

伊東代表は「実際に体験することで、お客さんへの料理...」



約30人が参加し情報交換した交流会

の説明にもリアリティーが出ます。顔の見える生産者の食材を使えば普代をPRできま...」

料理は「おいしくて、楽しいが一番!」です。大事なのは料理の素材。それは食べ物として...」

### すき昆布は「緑の宝石」

ヌッフデュパブ・伊東代表



スタッフの皆さん。伊東代表は前列右端

続けていくことが、ほぐらのミッシオンなんです。普代の「すき昆布」は「緑の宝石」ですよ。ほかの誰にも真似できない最高の素材だと思...」



斬新な料理を食べながら会話も弾みます（普代駅食堂）

普代村の食材を取り入れている盛岡市の飲食店「ヌッフデュパブ」(伊東拓郎代表)のスタッフ11人が2月26、27の両日、村を訪れ、普代産料理を提供する「普代フェア」を開催しました。参加者の皆さんは、普代の食材の新たな魅力を再認識していました。



緑色がきれいな乾燥させる前のすき昆布

# 普代の食材魅力を認識

### 斬新な料理、9品提供

普代フェアは、三陸鉄道普代駅の食堂で開かれました。村特産品の販路拡大などが目的で、これまで3回は盛岡市内の飲食店などで開催してきましたが、初めて村内を会場にしました。



「新聞を見て来たよ」と矢巾町から参加した皆さん



伊東代表からメニューの説明を受ける参加者



慣れない場所での調理に厨房は大忙しです



# 矢巾町と協定を調印

村と矢巾町との友好交流に関する協定書調印式が2月20日、同町南矢幅の町保健福祉交流センターで行われ、両町関係者は平成12年から始まった交流の深まりを期待しました。

両町村の議会、産業団体関係者ら約50人が出席。藤原義一町議会議長、大上浩史村議会議長の立会いの下、川村光朗町長と柗屋伸夫村長が協定



協定書に署名する柗屋村長(左から3番目)と川村町長(同4番目)

書にサインし、固く握手しました。

川村町長は「ますます交流が深まり、友好が未永く続くことを祈念する」、柗屋村長は「災害時の相互応援を含めた盟約で、村史に刻まれる喜び。さらなる強い絆を深めたい」とあいさつしました。

今回は、災害時の相互協力などを盛り込んだ次の4項目にわたる協定を結びました。

①両町村は、町民と村民が相互に活発な交流を進め、持続的な友好交流が行われるよう努める。

②両町村は、教育、文化、スポーツ、産業、観光等さまざまな分野において相互協力を行い、恒久的な地域の活性化に努める。

③両町村は、互いの理解により、互いの繁栄と幸福がもたらされるよう努める。

④両町村は、災害など有事の時は相互に助け合い、協力し合うよう努める。

約4分間演奏。3年間のさまざまな思いを音に重ね悔いのないステージを終えました。

3人の審査員の技術点と表現点の合計で争われる審査では、40人中15人が金賞。その内上位3人が全国大会の切符を手に入れますが、山田さんは惜しくも4位。あと一歩でした。それでも昨年5位、今年4位の好成績を収めた山田さん。東北で5本の指に入る実力を見せつけました。

大会を終えた山田さんは「部を引退した11月ごろから約4カ月間、コンピューター室や教室で朝や放課後に練習していました。去年5位でしたが、それより良い成績を収めることは簡単ではないと分かっていたので、正直焦りもありつらかったです。受験もありましたし、でも、『頑張

## 山田さん、2年連続金賞

### 20回管打楽器ソロコン東北大会

ト中学生部門には東北6県から40人が出場。山田さんはアルトサククスで17番目に登場し、「ソナタ作品19より、第1楽章」を



一人練習に励んだコンピューター室で「音楽に出合えて本当に良かった」と3年間を振り返る山田さん

つてるね』『彩華なら大丈夫だから』。そう言ってくれるみんなの言葉を励みに一生懸命練習し本番のステージでは、楽し



調印式を祝い両町村の議会や産業団体関係者、各課長らで記念撮影

両町村の交流は平成12年、東京・銀座のいわて銀座プラザでの物産展の合同開催からスタート。以来、児童の相互訪問や秋まつりでの物産、伝統芸能などの分野で交流を続けてきました。

んで演奏することができました。3年間を振り返ると、これまでいろいろな人に支えられ

## 一生付き合う「歯」大切に

### むし歯ゼロ16人、7020・8020受賞者4人を表彰

平成23年度「3歳児むし歯ゼロ」の子ども16人と、70歳で自分の歯が20本以上ある「7020」達成者2人、80歳で自分の歯が20本以上ある「8020」達成者2人の表彰式が3月1日、保健センターで行われました。



日ごろの努力が認められ、むし歯ゼロで表彰された皆さん

てきました。そして何より音楽に出合えて本当によかったです！これからも音楽を続

むし歯ゼロ表彰の子どもたちは、柗屋伸夫村長から表彰状と記念品を受け取っていました。引き続き、国保歯科診療所の藤原秀世所長が7020、8020達成者の4人を表彰しました。

藤原所長は「日ごろの努力の成果です。健康のためこれからも意識を高めてください」と講評しました。村のむし歯ゼロの子どもは



左から8020達成者の加差野さん、佐々木さん、藤原所長、7020達成者の葛形さん、熊谷さん

## 尾肝要地区で中心杭設置式

### 復興道路の建設本格化

東日本大震災からの復興道路として整備される三陸沿岸の高速道路のうち、田野畑村大芦―普代村堀内間の測量の目印となる中心杭設置式が2月22日、国道45号の田野畑村尾肝要道路入り口付近で行われました。

田野畑村以北の測量作業が開始することで、既に着手している県南を含む県内の整備区間全線(213キロ)



工事の安全を祈願して杭を打ち込む柗屋村長(三陸国道事務所提供)

で建設事業が本格化します。この日の設置式には、国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所の工藤栄吉所長や沿岸広域振興局の菊池正佳副所長、柗屋伸夫村長、上机莞治田野畑村長ら約40人が出席しました。

柗屋村長はあいさつで「国、県、市町村が一致協力して推進しなければならぬ。復興道路として、将来的な発展につながるものと確信しています」と述べました。

岩手県内の復興道路は、三陸沿岸の高速道、釜石―花巻を結ぶ釜石秋田線(80キロ)、宮古―盛岡間の宮古盛岡横断道(100キロ)の3道路。国は完成のめどを10年としています。

- 3歳児健診の際、対象者22人の内16人がむし歯のない子で、72・2%と過去の県平均を上回る数値となっています。表彰された皆さんは次の通りです。(敬称略)
- ◆三歳むし歯ゼロ表彰 前列左3人目から▽片座安望黒崎(▽坂上悠太(堀内))▽宮田弦奏(緑区)▽宮田弾奏(同)▽松葉悠(音渡)▽森子夢愛(黒崎)▽太田魁吉(太田名部)▽太田羅馬(同)後列左から▽前川唯香(上区)▽藤島遼(白井)▽畠山雄介(黒崎)▽須田奈々(白井)▽太田ら(緑区)▽太田心(太田名部)▽泉山瑛祐(上区)▽前川瑠那(白井)欠席 ◆7020達成者表彰▽熊谷東亜子(堀内)▽葛形安美(中央区)
  - ◆8020達成者表彰▽佐々木政雄(上区)▽加差野菜子(中央区)



高城寿雄社長

# 密漁監視船「ことぶき」が完成！ 進水式で安全祈願

## 高城社長囲み感謝の会も

浄水器製造販売のタカギ（本社北九州市）の高城寿雄社長（73）の寄付で購入した密漁監視船「ことぶき」が完成し、太田名部漁港で3月8日、進水式と海上安全祈願の神事が行われました。

進水式には高城社長や榎屋伸夫村長、大上浩史村議会議長、前川健吾漁協組合長ら約40人が出席。海上安全の神事に続き、関係者がことぶきに乗り、同漁港沖を航行しました。

榎屋村長は「高城社長の温かいお気持ちに感えられるよう、これを契機に豊かな漁村



進水式後に「ことぶき」に試乗する皆さん



海上安全祈願をする高城社長ら

づくりをさらに進めたい」と話し、前川組合長は「本当に有り難い。漁民の生命・財産の守り神として活用していきたい」と感謝しました。

ことぶきは長さ10m、重さ2・3t、最高時速74km。高城社長は「船に乗ったときは、そう快でした。普代とご縁ができてよかったです。この友情は続けていきたい」と話していました。

### 中央区・太田名部で津波慰霊祭

## 明治・昭和の犠牲者追悼

明治と昭和の三陸大津波で犠牲となった方々を追悼する、津波記念日慰霊祭が3月3日、中央区の「横町津波記念塔」と太田名部の「津波記念塔」の2カ所で行われました。

その内太田名部地区の慰霊祭には役場・消防関係者、地区住民ら約30人が参加。午前8時のサイレンと同時に、参加者は1分間の黙とうをし、

明治、昭和の死者439人の冥福を祈りました。その後、一人一人が津波慰霊碑に菊の花を捧げ、過去の教訓を胸に刻みました。津波記念塔に刻まれた注意事項



時折雪がちらつく中、黙とうをする消防団員や地区住民ら

一、遠くへ逃げては津波に追いつかる近くの高い所へ用意して置く

一、県指定の住宅適地より低い所へ家を建てるな

多くの犠牲者を出した東日本大震災で、同地区は幸いにも人的被害や住宅被害はありませんでした。しかし、余震が頻繁に続いています。記念塔に刻まれた教訓を私たちは忘れてはいけません。

### 「広報ふだい」から独立、単独発行

## 「議会だより」が復活

昨年12月15日発行（117号）から「議会だより」が「広報ふだい」から独立し、単独での発行となりました。

議会だよりはA4判で基本12ページ。6月、9月、12月、3月の定例会ごとに年4回発行し、一般質問や予算の質疑、議会活動、各委員会の取り組みなどを掲載します。

発行部数は1250部で村内全戸に配布されるほか、関



単独発行された「議会だより」

係市町村、ふるさと普代会会員などに配布されます。

議会だよりは、平成19年4月号から同23年8月号まで、経費削減などの理由から広報ふだいと同一紙面に掲載していましたが、今回、議員自らが議会報に携わった方がよいとの考えから、単独発行となりました。

議会だよりは左記編集委員会が作成します。

◆議会だより編集委員会▽  
委員長：中上一登▽副委員長：森田幸一▽委員：坂下重雄 小中居敏光

## 役場に移転しました！

### 普代商工会の事務所



役場庁舎1階に移転した商工会事務所

普代商工会（熊谷泰彦会長）の事務所が役場庁舎1階に移転しま

していただきました。

●新住所：〒028-8333 下閉伊郡普代村9-13-2（☎35-2312）

役場庁舎の有効利用と施設の老朽化などに伴う移転で、1月16日から業務を開始しています。

野田口修事務局長は「役場の正面玄関入ってすぐ左側ですので、お気軽にお越しください」と話



## 小学生が熱戦展開

冬期間の体力づくりを目的にB&G財団会長賞第19回卓球大会兼第25回普代村卓球大会が2月20日、村B&G海洋センター体育館で行われました。大会には小学1・2年、同3・4年、同5・6年、中学生以上一般男子・女子の5部門に27人が参加。父母などの声援を背に各部門で熱戦が展開されました。（上写真）

各部門3位までの入賞者は下表の通りです。

### 【大会結果】 敬称略

小学1・2年の部	1位 鎌倉 蓮 (普小2年) 2位 古馬 理貴 (普小2年) 3位 佐々木亮輔 (普小2年)
小学3・4年の部	1位 及川 仁 (普小4年) 2位 深渡 翔 (普小4年) 3位 赤坂旺一郎 (普小4年)
小学5・6年の部	1位 畠山 祐成 (普小5年) 2位 砂子 仁 (普小5年) 3位 太田 慎 (普小5年)
中学生以上一般男子の部	1位 砂子 永遠 (普中1年) 2位 中山 弘喜 (普中1年) 3位 赤坂 祥基 (普中1年)
中学生以上一般女子の部	1位 上方さくら (黒崎) 2位 坂上なぎさ (堀内) 3位 長澤富士子 (中央区)

## 3地点とも基準値以内 放射線量の測定結果

福島第1原発事故に伴う放射線物資対策として、村は村内の3地点で空間線量率を測定しています。測定場所は、普代小、普代中、はまゆり子ども園の3カ所です。測定結果は村ホームページで公表しています。

### ●村内3地点での放射線量の測定結果

▶日時…3月9日(金) 午後10時(晴れ、気温3度)  
▶場所…①はまゆり子ども園園庭(地表50cm) ②普代小学校校庭(同) ③普代中学校校庭(地表1m) ▶測定結果…①0.07μSv/時②0.08μSv/時③0.08μSv/時  
▶測定器…日立アロカメディカル株式会社製NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量計)

※μSvはマイクロシーベルト、国の基準は毎時0.23μSvで、3月9日以外の定期調査でも平均0.08μSv/時でした。



# 声・お便り & 応援メッセージ



メールやお便りなど皆さまから寄せられた村への温かいメッセージを紹介し、「広報ふだい」を読んだ感想などもお寄せください。

## 私 (あの日、あの時)

昨年の3月11日、移送車(社会福祉協議会の移送ボランティアの車)で久慈病院からの帰り、野田を通過したが、午後1時半過ぎだったと思います。

社会福祉協議会で活動を終え自宅に帰ってほっとしたとたん、ぐらぐらとものすごい揺れがきました。あの大地震の発生です。あれから1年、あの日あの時、時間がずれていたらと思うと今でもぞっとします。利用者の皆さん、これからもどんなことが起きても油断なく頑張っていきたいです。また、会えるのを楽しみにしています。

岸の道路は海の近くを通っているので、本当に油断大敵ですね。

## 3

11の1年が過ぎるとし、皆さまには心新たにするとともに、正直なところ複雑な感情を持たれていられることとお察しします。復興は進みつつ、しかし国全体からみると着実に進んでいるのだろうか、被災者の方々の心のケアはされているのだろうか、あつという間の1年が過ぎたという感覚ではないかと察するところです。大阪堺という遠くにいると、被災地情報はテレビ、新聞の断片的なマスコミ情報のみ、生のご苦労は伝わってこないというのが率直なところ

先日テレビを見ていたら、再放送と思われるのですが、女優の室井滋さんが三陸鉄道に乗る旅番組をやっていたので、代映を映していただきました。そこで三陸鉄道が復旧の見込み立たず、そのときの車両が普代駅で止まったまま置かれていたのを知りました。広報ふだいを読むと、復興のご努力と希望の様子は伝わってきて、うれしく読ませていただきました。鉄道は止まったままなのかと改めて現実の厳しさを知りました。(中略)



近藤さんから送られてきただるまと絵はがき(一部16頁のカレンダーで紹介しています)

念ダルマを置いてもらいたいと思いましたが、いずれ両目を入れてもらえるように祈りつつ、ぶしつけにお送りする次第です。役場の皆さまは、先頭に立たなければならぬ、自分が大変でも、家族が大変でも、頑張るのがしんどい時でも、住民のために働かなければならない。その御苦労に敬意を表し、引き続き今後とも遠方から復興を祈っております。ありがとうございます。

近藤俊郎さん(大阪府堺市) 40年ほど前に列車で普代に来たことがあるという近藤さん。そのとき村の人に宿を紹介してもらったのが縁で、震災後100枚の応援はがきをいただきました。そして今回は復興だるま(上写真)「自分のためにやっているよつで申し訳ない気持ちです」と手紙に書いていただきましたが、そんなことはありません。いつも温かいお気持ちをくださり、こちらこそ感謝しています。広報係

## 広報クイズ

今月は間違い探しクイズです。左の2つの絵に違うところが3カ所あります。あうけのうち、間違っている3カ所を探してみてください。

## 応募の方法

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

また、広報ふだいを読んだ感想や、こんなコーナーがあったらいいな、とか、元気なイラストなどごしお寄せ

# みんなのイラスト展



赤坂菊乃ちゃん(白井・6歳)



中田悠真くん(力持・2歳)



大村 蓮くん(太田名部・8歳)



仲村妃織さん(京都府京都市・12歳)



仲村威慧くん(京都府京都市・11歳)



佐藤理子さん(上区・9歳)



谷地一星くん(力持・7歳)



大村純玲さん(太田名部・11歳)



赤坂旺一郎くん(白井・10歳)



谷地真鈴さん(力持・11歳)



仲村妃礼さん(京都府京都市・14歳)

## おとうさん おかあさん あのね... 298



ありさちゃん(はまゆり子ども園さくら組)

なかたありさちゃん(中田愛里紗・6歳)から父・智也さん、母・由美子さんへ

おとうさん、いっぱいおしごとをしてくれてありがとう! とおくにくるまをかいにいくときは、きをつけてきてね。かたぐるまとか、だつことか、おとうさんにぶらさがりっこかしてもらおうのが、ありさはとっても好きだよ。また、やってちょうだいね!

おかあさん、にちようびにいつもあそんでくれてありがとう! あたたかくなったら、おともだちとまたこうえんにつれていってね。

おかあさんのつくってくれるおべんとうが、いつもたのしみだよ! ありさのたんじょうかいには、いちばんかわいいおべんとうをつくってあげよう。

- ☺ 2月号の答え... ① A ② B
- ☺ 応募総数... 12通で12人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。
- ☺ 当選者... ① 谷地真鈴さん
- ☺ あて先... 〒028 8392 普代村 9-13-2 普代村 役場広報クイズ係
- ☺ 締め切り... 4月9日(月) 当日消印有効



※イラスト・金子望さん(紫波町在住)茂市出身



※注 色の濃さ、文字(あ~け)の下に隠れている部分は間違いに含みません



**お誕生おめでとう (1人)**  
前川 佳音(瞬・華恵) 白井

**ご結婚おめでとう (1組)**  
中居 和樹) 緑区  
三浦 早由) 田野畑村

**お悔やみ申し上げます (1人)**  
金名部竜一 堀内 26歳

## 交通安全 対策情報

■村内の交通事故《2月》  
人身事故 1件(1件)  
物損事故 4件(7件)  
※( )内は1月からの累計  
飲酒運転検挙者 1人(3人)  
※( )内は8月からの累計

■救急車の出動回数《2月》9回

■飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)

飲酒運転検挙者の状況		
検挙日	年代	性別
12月16日	50代	男性

県内34市町村中ワースト順位…1位  
(1月31日現在)

県内の検挙者数《1月》32人

## 人口と世帯

2月末現在  
前月比 前年比  
人口 3,013人 (-3) (-61)  
(男) 1,472人 (-3) (-34)  
(女) 1,541人 (±0) (-27)  
世帯 1,116戸 (+2) (-5)

ご存じですか?

### 4/1、土地家屋の無料相談会

岩手県土地家屋調査士会二戸支部では、4月1日「表示登記の日」を記念して、次の通り土地家屋についての無料相談会を開きます。

▶日時…4月1日(日) 10:00~15:00  
▶場所…久慈市文化会館(アンバーホール)

▶相談内容…土地の分筆・合筆・地目変更・地積更正登記、建物の新築・増築・減失登記、土地・建物の調査測量、境界問題

▶問い合わせ先…岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部久慈地区事務局(☎0194-59-3400)

### 戦後強制抑留者の皆さまへ

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求を受け付けています。

対象者は、戦後の強制抑留者で平成22年6月16日にご存命で日本国籍を有する人(同日以降に亡くなられた人は相続人)が対象です。対象の人でまだ請求していない人は、同基金まで連絡してください。請求受付は、平成24年3月31日までです。

▶問い合わせ先…独立行政法人平和祈念事業特別基金(☎0570-059-204または☎03-5860-2748)。受付時間は平日9:00~18:00です。

### 廃車手続きを、お忘れなく

軽自動車やバイク、小型特殊車両などを廃車にしたり所有者などを変更した場合は、15日以内に届け出るよう法律で定められています。

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されます。手続きが済んでいない人は、早めに済ませてください。

なお、車台・ナンバーが無く、廃車できない場合は役場税務課(☎35-2112)にお問い合わせください。

### 広報の送料を、お願いします!

平成24年4月から1年間引き続き「広報ふだい」の送付を希望する人は、1年分の送料を現金、または小為替でお送りください。なお、すでに送料を納めている方、ふるさと普代会会員の方は除きます。

▶送料…1,560円(130円×12カ月)  
▶送付先…〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村9-13-2 普代村役場総務課広報係  
▶問い合わせ先…役場総務課広報係(☎0194-35-2111、内線113)

募集しています!

### 「国税専門官」の採用試験

仙台国税局では、平成25年4月採用の税務職員(国税専門官)を次の通り募集します。

採用されると、税務大学校で研修を受けた後、仙台国税局管内(東北6県)の税務署に配属されます。

▶受検資格…①昭和57年4月2日~平成3年4月1日生まれの人②平成3年4月2日以降生まれの人で、大学を卒業した人、または平成25年3月までに大学を卒業する見込みの人③人事院が②と同等の資格があると認める人

▶申し込み受付期間…①インターネットでの申し込みは4月2日(月)9:00~12日(木)【受信有効】②郵送・持参申し込み4月2日(月)~3日(火) 申込書は最寄りの税務署で配布しています。

▶問い合わせ先…仙台国税局人事第二課試験研修係(☎022-263-1111、内線3236)

### 普代村ふるさと応援基金への寄付状況(3月12日現在)

23年度分 **6,632,282円** 累計 **8,195,282円**

82件(村内32件、県内4件、県外46件)

普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。また、総務課(☎0194-35-2111、内線114)までご連絡ください。

### スポーツ安全保険に加入を

財団法人スポーツ安全協会では、アマチュアのスポーツや文化、ボランティア、地域活動などを行う5人以上の団体を対象に、スポーツ安全保険の加入者を次の通り募集します。

▶対象となる事故…団体の活動中の事故、経路往復中の事故など

▶平成24年度の掛金

対象者	補償対象となる団体活動	一人当たりの掛金
子ども(中学生以下)	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動 上記に加え、個人活動も対象	800円 1,450円
高校生以上(65歳以上の人も加入可)	文化・ボランティア・地域活動・団体の送迎・応援、準備、片付け スポーツ活動、スポーツ活動の指導 子どものスポーツ活動の指導	800円 1,850円 1,300円
65歳以上	子どものスポーツ活動の指導	1,000円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	11,000円
短期スポーツ教室	開催期間3カ月以内のスポーツ教室の活動	800円

▶保険期間…①平成24年4月1日午前0時~同25年3月31日午後12時。

※途中加入も受け付けます。

詳しくは村教育委員会事務局社会体育係(☎0194-35-2711、内線175)

### 困っていたら相談を!

#### 久慈地区法律相談

▶期日…4月6日(金)、11日(水)▶時間…10:30~15:30▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課(☎0194-54-8003)

#### 多重債務者相談

▶期日…4月26日(木)▶時間…9:00~16:00▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課(☎0194-54-8003)

#### エイズ・肝炎ウイルス・性器

▶日時…4月10日(火)①エイズ・肝炎・性器検査:14:00~16:00、17:00~19:00②骨髄バンク登録(要予約):14:00~16:00▶場所…久慈保健所▶問い合わせ先…久慈保健所保健課(☎0194-53-4987)

#### 精神保健福祉相談

▶日時…4月20日(金)13:30~▶場所…久慈保健所▶問い合わせ先…久慈保健所保健課(☎0194-53-4987、要予約)

#### ひきこもりの若者の

#### 小さな集まり・家族会

▶日時…4月19日(木)14:00~16:00▶場所…久慈保健所▶問い合わせ先…久慈保健所保健課(☎0194-53-4987)

**3/15日から発売!!** 三陸鉄道北リアス線 田野畑~陸中野田間復旧記念  
4/1~4/30の1カ月間有効 **限定! 1日フリーきっぷ!**  
田野畑駅から陸中野田駅間の復旧を記念して、記念台紙付きフリーきっぷ(硬券)を限定発売します。

販売窓口	三陸鉄道のきっぷ販売窓口のある各駅	大船渡市観光物産課 0192-27-3111	田野畑村政策推進課 0194-34-2111
	高古市企画課 0193-62-2111	釜石市市民課 0193-22-2111	普代村総務課 0194-35-2111
	久慈市まちづくり事務局 0194-52-2111	岩手町政策推進課 0194-22-2111	野田村総務課 0194-78-2111

・平成24年4月1日から平成24年4月30日までの間のご希望日1日限り有効。  
・宮古~小本間、田野畑~久慈間が乗り放題。  
・価格は1,000円とお得。  
・お買い求めできる場所は次のとおり。  
・詳しくは三陸鉄道ホームページをご覧ください。

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

**沢口畳店**

普代村13-12-8 TEL・FAX 0194-35-2561

毎月2日、12日、22日

**ポイント2倍デー**

(有)まるに ☎35-2201

三陸鉄道北リアス線

久慈⇄田野畑 運転再開イベント!

**4/1 日曜日** おやき・ドーナツ 販売します!!

中央区 三船製菓 ☎35-2020

オフィス用品を 明日くる アスクル

翌日お届け!

オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで

最北行伝説の地 鶴島神社前 **のだ事務機**

☎0194-36-1030 FAX0194-35-3016

岩手日報普代販売センター 金子新聞店



味処 ながさわ

**アルバイト急募!!**  
くわしくはお電話ください。

各種宴会賜ります。料理、ご予算等ご相談ください。

●営業時間 18:00~23:00 ●定休日 日曜・祭日  
普代村中央区 電話 0194-35-2313

備えて安心!

**花粉症 対策**

高橋薬局 中央区 電話 35-2045  
FAX 35-2827

**入学記念撮影**

予約受付中!

キャビネ判以上注文の方に  
MYカレンダープレゼント!

記念写真は美しく仕上げる当店へ

肖像写真 技能士 **カトウ写真館** 普代横町 Tel (35)2594

DVDダビング

大切な思い出を  
DVDに永久保存!

ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!  
当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)  
8ミリフィルムもダビングOKです!!  
価格応談

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

**愛車の車検** お気軽にご相談ください。

民間車検だからできる  
格安料金、日帰り車検!

新車登録後5年または走行5万\*未満のお車に限り!

●車検料例【諸掛かり込み】  
軽乗用車 55,000円~  
軽トラック 54,000円~

※その他の車種については、ご相談ください。お車の状態によりご相談させていただく場合があります。

東北運輸局長指定 民間指定工場 (有)ナガサワ自動車整備工場 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158

**塗装**

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

ご卒業・ご入学  
(祝) 記念写真  
ご予約受付中

**めがねセット 15,750円**

春、コンタクトレンズでスタート!  
お電話下さい、お伺いしています。

普代村中央区 まつば時計店 ☎35-2276

**普代ポイントカード会からのお知らせ!!**

「毎月10名様にラッキーチャンス、2,000円の商品券が当たります」2月当選者は以下の方々です。

赤坂旺一郎様(白井) 大場喜信子様(旭日区) 上方登喜子様(黒崎) 佐々木一代様(上区) 高屋敷真由美様(上区) 中村フミ様(上区) 野崎才子様(太田名部) 橋場淳子様(野田村玉川) 日向愛子様(上区) 深渡瑞稀様(上区)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

・明内理容店 左記4店舗が  
・(株)熊谷観光 4月1日から新  
・大上食堂 規加盟店となり  
・魚 定 ます。

お買い物は、ぜひ普代ポイントカード会加盟店をお願いいたします。

もっと村のわだい  
**NEWS**

**風化防止に三閉伊ウォーク**



普代水門を通過する一行

洋野町から陸前高田市まで県内の沿岸被災地を歩く「東日本大震災復興支援三閉伊ウォーク交流会」一行が2月21日洋野町をスタートし25日、村に到着しました。その夜は旭日区の嵯峨商店さんに宿泊し、翌26日午前10時に役場前を出発。一行は幟をかけた田野畑村羅賀地区まで十数\*を歩きました。

同企画は、被災地の現状をインターネットで発信し、各地で住民との交流を深めながら約20日間で300\*近い道りを歩くもので、被災地支援を行う遠野市のNPO法人まごころネット(多田一彦理事長)を事務局とする実行委が主催。メンバーの高橋郷さんは「夏過ぎからボランティアが激減しました。被災地の風化防止とボランティアの風化防止が目的で歩いています」と話していました。

被災地で撮った写真や動画は同ネットのホームページなどで紹介。一行は3月11日、陸前高田市気仙町の上長部地区にゴールしました。



線路上でロープを持ち電車ごっこで再開を待ち望む参加者

三陸鉄道北リアス線の陸中野田(野田村)―田野畑(田野畑村)間の4月1日運転再開を記念する復興PR動画の撮影会(三陸鉄道など主催)が3月3日、普代駅など4カ所で行われました。

撮影テーマは「笑顔をつなぐ、ずっと」。普代駅では、地域住民ら約60人が参加し、ロープを持ち、声を合わせながら線路上を歩いていました。久慈市から参加した下館裕似さん(26)、海実(7)

さん親子は「被災前までいつも乗っていたので応援したいと思い参加しました」と話していました。

同社の望月正彦社長は「地域の皆さんやボランティアの皆さんに参加していただき有り難いです。列車運行の再開に向けて弾みがつきます」と感謝。完成した動画は今月中旬以降、同社ホームページ(H P)で見ることができま

また、3月11日には4月1日の野田―田野畑間の再開に向け、震災後1年ぶりに試運転をしました。たくさんの方がホームに立ち再開を待ち望んでいました。

**震災支援News**



株式会社テレビ岩手は1月26日、スロープ付きの軽自動車(4輪駆動)1台(写真)を村社会福祉協議会に寄贈しました。車両は24時間テレビの募金活動で購入したものです。

**三鉄再開を動画でPR**  
住民ら参加し撮影会

**高校生の思い 野田首相に**  
深渡さん(高2)が参加



深渡美穂さん

福島県内に拠点を置くNPO法人が企画した野田佳彦首相の表敬訪問が2月19日、首相公邸で行われ、東北6県の高中生8人が参加。県から久慈高2年の深渡美穂さん(上区)が参加しました。

深渡さんらは、高校生が東日本大震災復興により関わりたいたい要望し、高校生がボランティアに参加しやすい交通環境の整備、震災の教訓を伝えるメモリアルホールの建設を求めるメッセージを読み上げました。

首相は「復興には若い世代のエネルギーも必要。追悼の思いを忘れず、風化させないでほしい。私たちもスピード感を持って復興を進めたい」と応えたとい

ます。深渡さんは「貴重な経験ができました」と話していました。



# 4月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
		3 (先負)			6 (赤口) ・普代中入学式 (14:00~) ・健康相談(上区・緑区) ・はまゆり子ども園入園式(10:00~)	7 (先勝) ・普代小入学式 (10:00~)
	9 (先負) ・健康相談(萩牛・落合)			12 (赤口)		14 (友引) 体育施設無料開放日
15 (先負)	16 (仏滅) ・健康相談(堀内・沢向)	17 (大安)	18 (赤口) ・お誕生教室(受け付け12:00~12:15、 ※)		20 (友引) ・健康相談(上区・緑区)	
22 (仏滅) 普代村消防団特別点検(7:30~、普代中)	 三陸幹線の車、横から見るのが。 海沿いを走る、さわかみデザインはこれ後継と祈ります。 2019.02.27			27 (先負) ・発達支援関係ミーティング	28 (仏滅)	
29 (大安) 昭和の日	30 (赤口) 振替休日	5/1 (先勝)	 「ふだい」の牛乳、普代村産の牛乳、三陸幹線-車、2019.04.24	3 (先負) みどりの日	4 (仏滅) こどもの日 緑の村こどもまつり(~5日)	◎は保健センター ⑩は北緯40度野球場 ⑪は社会体育館 ⑫は管理センター ⑬はふれあい交流センター ⑭は医科診療所 ⑮は子育て支援室 ⑯は海洋センター

※カレンダー内のイラストは10頁「声・お便り」で紹介した近藤俊郎さんの絵はがきです



**ホッと一息**

震災から1年が過ぎました。振り返ると、これまで1年間、情報の共有と記録を残すことを重視し、迷い悩みながら編集してきました。取材に出ても、気軽に言葉を掛けられなかったり、シャッターを切れなかったときもありました。でも、皆さんの頑張りやたくさんの方からのご支援など、「広報ふだい」につづったこと以上にうれしいこともたくさんあり、皆さんに負けないように頑張ろうと思いました▼2月4日、全国の広報担当者やOBなどが現地で買物をして復興支援をしようと、八戸市から普代まで被災地を視察しながら南下。夜は国民宿舎くろさき荘で70人が集結し「東北大慰労会in普代」を開催。群馬県高崎市さんからは「復幸たるま(左写真)」をいただきました。広報のあったかいつながらにも感謝でした▼次号から広報担当9年目に突入します。本年度、何度も発行が遅れたことをおわびいたします。そしてまた新たな気持ちで村の復興を後押しできるような広報誌を目指して頑張ります。(森田◎)

